

2015年上期の回顧と下期の展望

(副題) 必ず復活！ブラジル経済

～日系企業はどう立ち向かうか～

ブラジル日本商工会議所
繊維部会

2015年8月20日 (木)

目次

2015年上期の回顧

- 原綿
- 綿糸
- 合繊
- 輸出入
- アパレル・小売

下期の展望

- 世界の原綿需給
- レアル安の影響
- 市況
- まとめ

サブテーマ

- 課題
- 提言

目次

2015年上期の回顧

- 原綿
- 綿糸
- 合繊
- 輸出入
- アパレル・小売

下期の展望

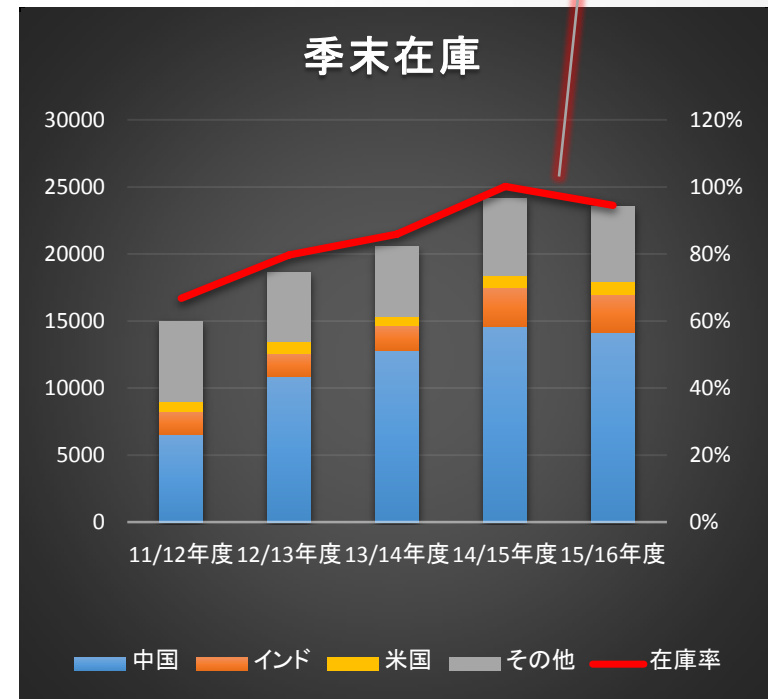
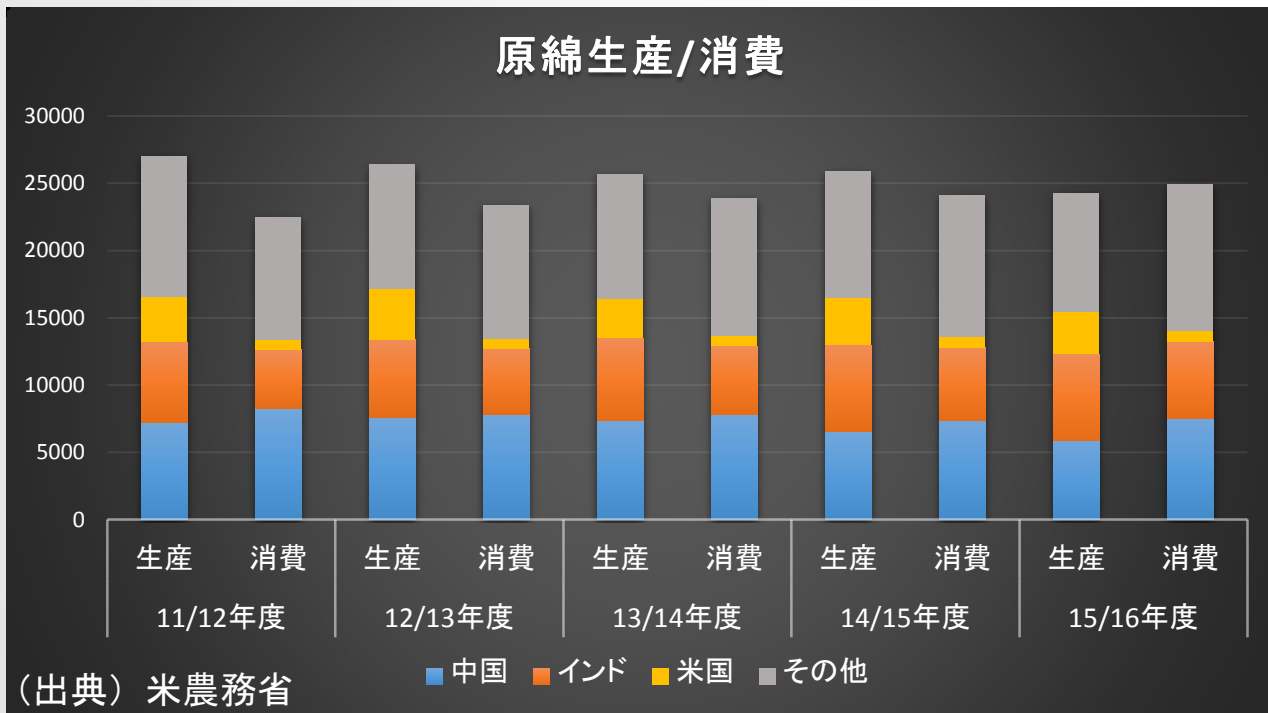
- 世界の原綿需給
- レアル安の影響
- 市況
- まとめ

サブテーマ

- 課題
- 提言

原綿動向（国際原綿需給バランス） （単位：1000ト）

在庫率 = 在庫量 / 消費量



- ・ 世界の需給バランスは緩いが、中国・インドの統制政策によって相場暴落を抑制。
- ・ NY相場を左右する米綿はタイト感を持って推移。
- ・ 綿花相場は2014年以降、60 ¢ /LB.程度で安定的に推移。
- ・ 綿花相場に影響するのは、需給バランスよりも投機的な動き。



原綿動向（ブラジル国内原綿）



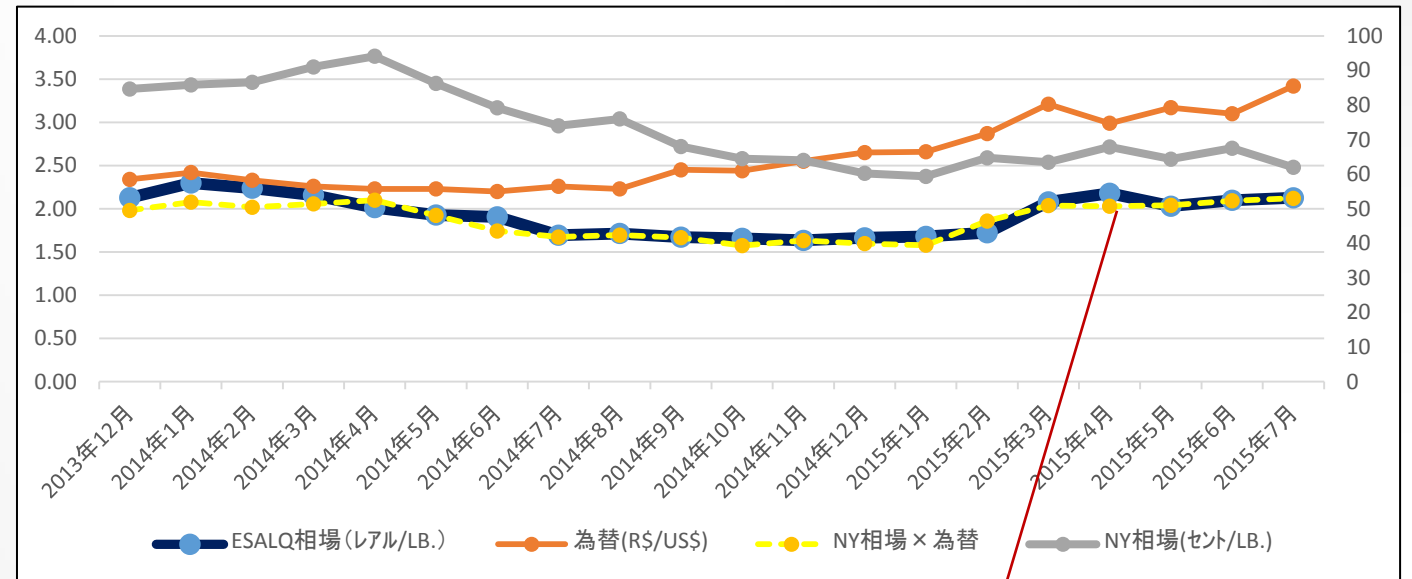
ブラジル国内原綿需給予想（単位：1000トン） 原綿相場推移（NY,ブラジル）

	2014年実績	2015年予想
季初在庫	305	502
生産	1.734	1.506
輸入	32	10
国内消費	820	800
輸出	749	790
季末在庫	502	428

半分が輸出



13%減

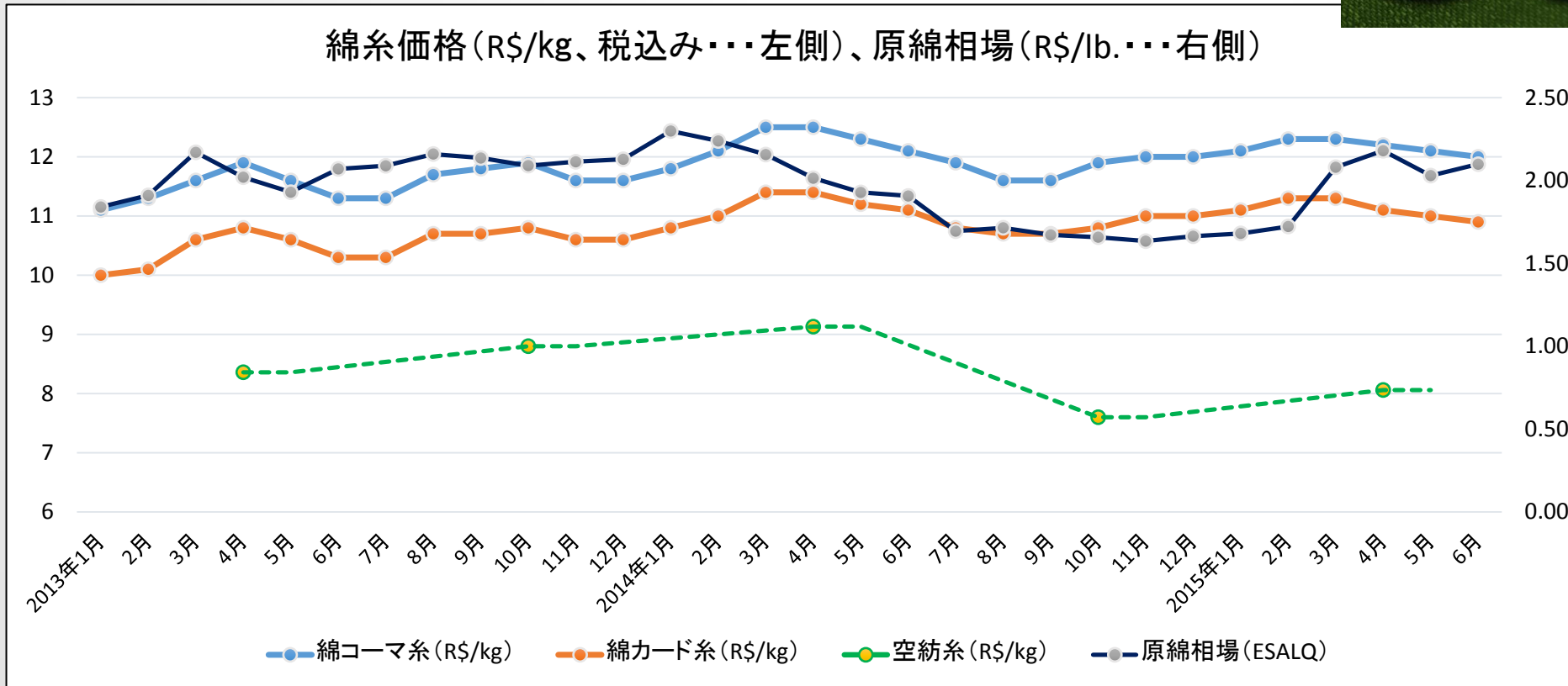


ブラジルの原綿相場は、レアル安の影響で上昇

（出典） CONAB

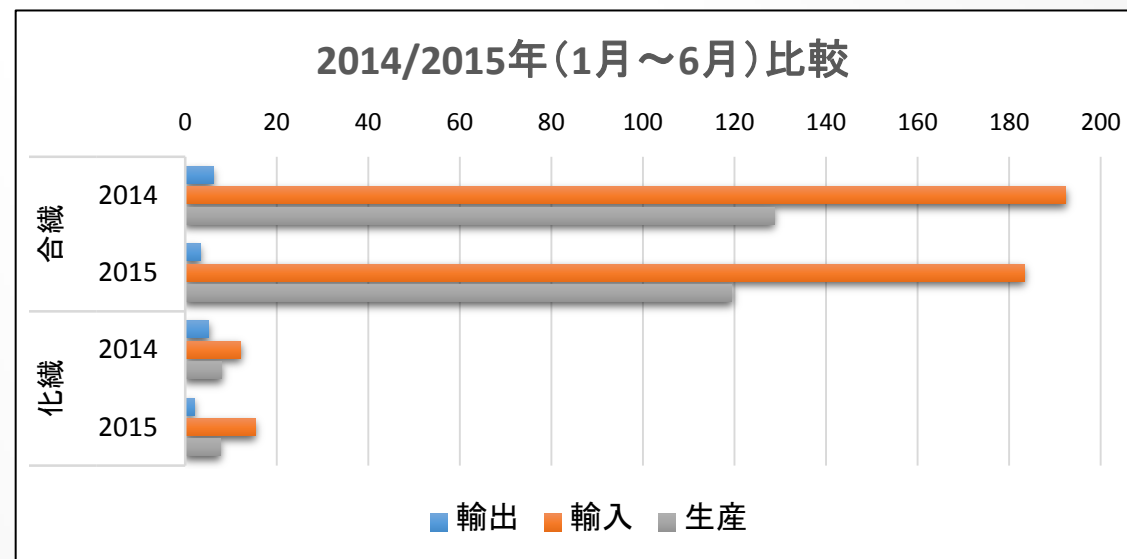
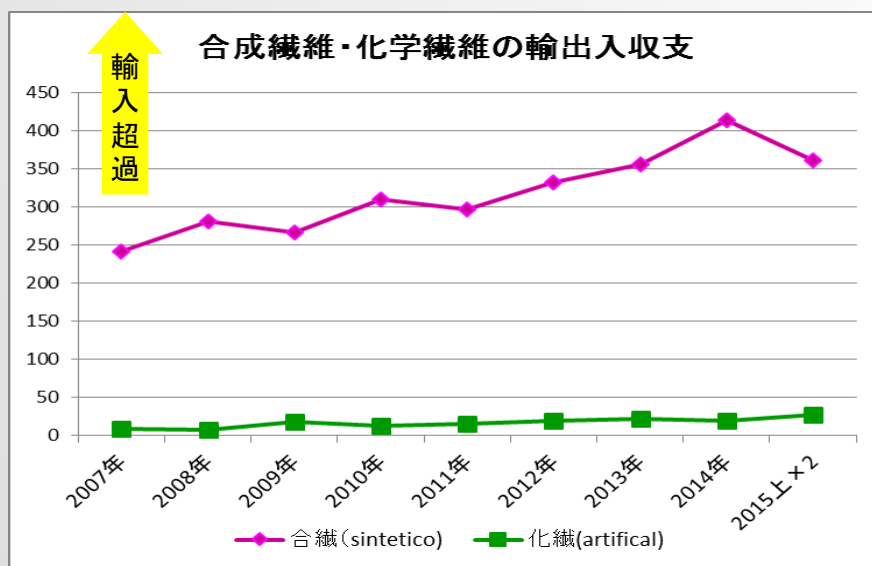
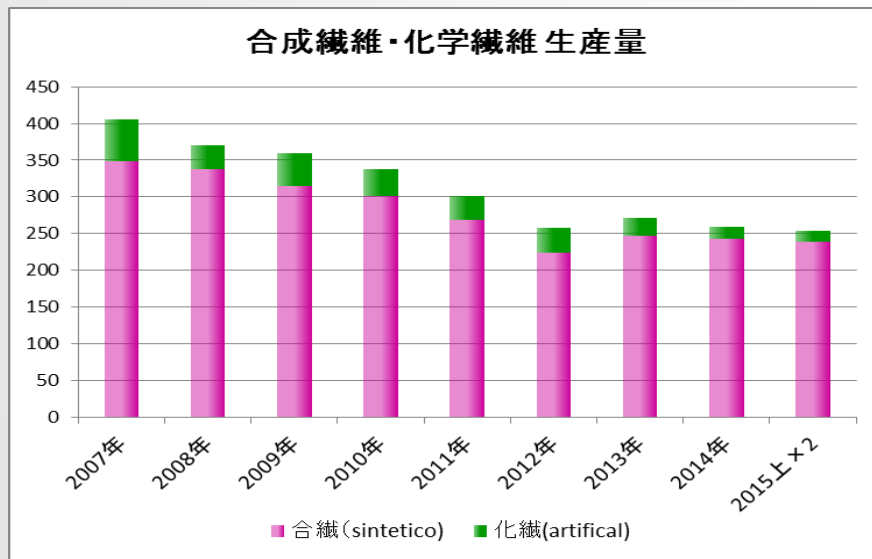
- ・ブラジル経済の後退と、中国等からの製品輸入で原綿商売の動きもダウン。
- ・2015/16シーズンの綿花生産予想は150万トンで、前シーズン比13%減。
- ・レアル安により原綿輸出が伸張、国内バランスはタイトになり、原綿価格は上昇。
- ・原綿輸出の影響もあり、上期末には2014/15シーズンの原綿が供給不足に。

国内綿糸市況



- ・昨年10月から3月中旬までは需給バランスが取れて順調に推移。
- ・3月後半以降、消費不振により各段階の在庫が増大し、綿糸発注が減少+原綿代アップ。
- ・5月以降、生地メーカーや縫製工場の中には、一定期間の休業等、生産調整の動き。
- ・価格は1月、2月は原綿相場の影響で若干上昇するも、4月以降、在庫過多により値崩れ。

合繊市況（生産・輸出入状況） （単位：1000ト）

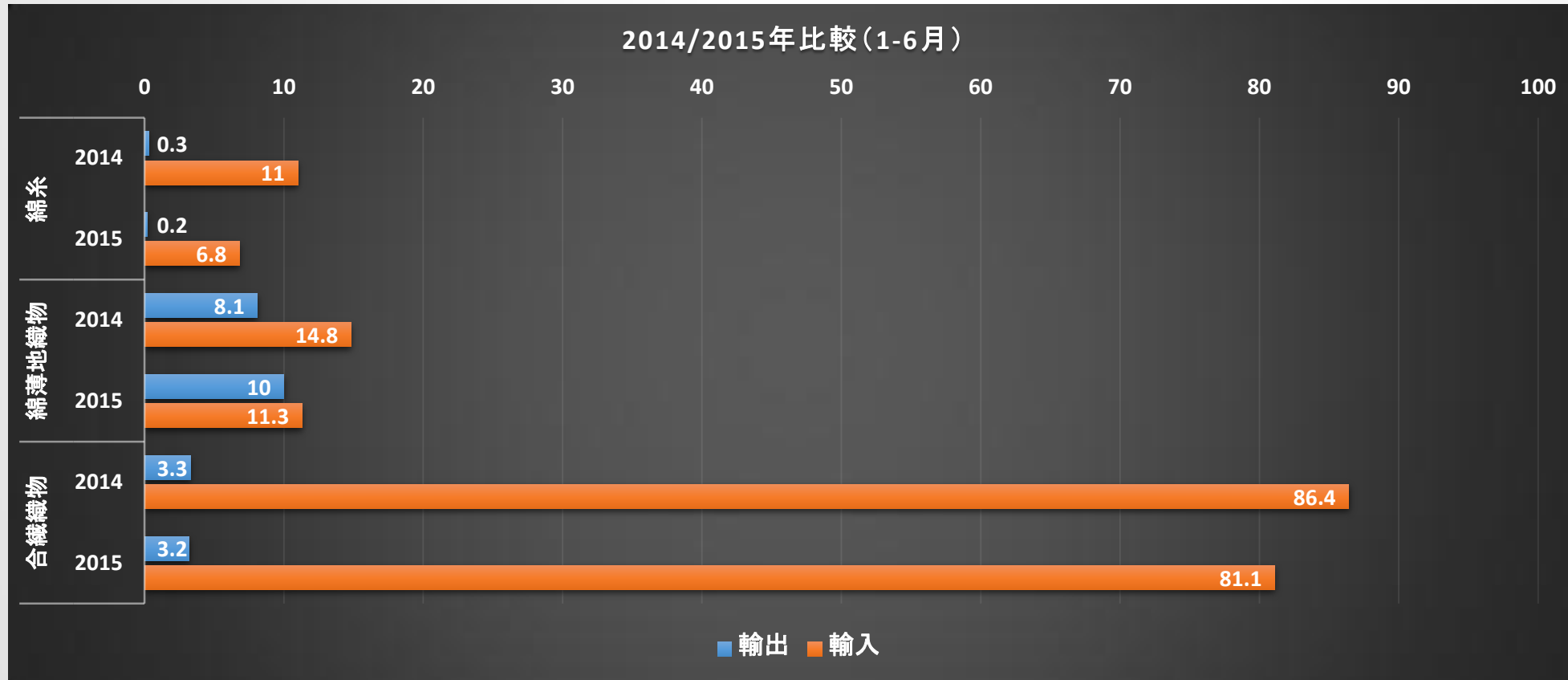


・ブラジル経済低迷の影響を受け、ここ数年旺盛であった合繊需要も減少。

・レアル安の状況であるが、前年同期比で輸出量は減少しており、合繊においてもブラジルの国際競争力の低下を示している。

輸出入動向（綿糸・薄地織物・合繊織物）

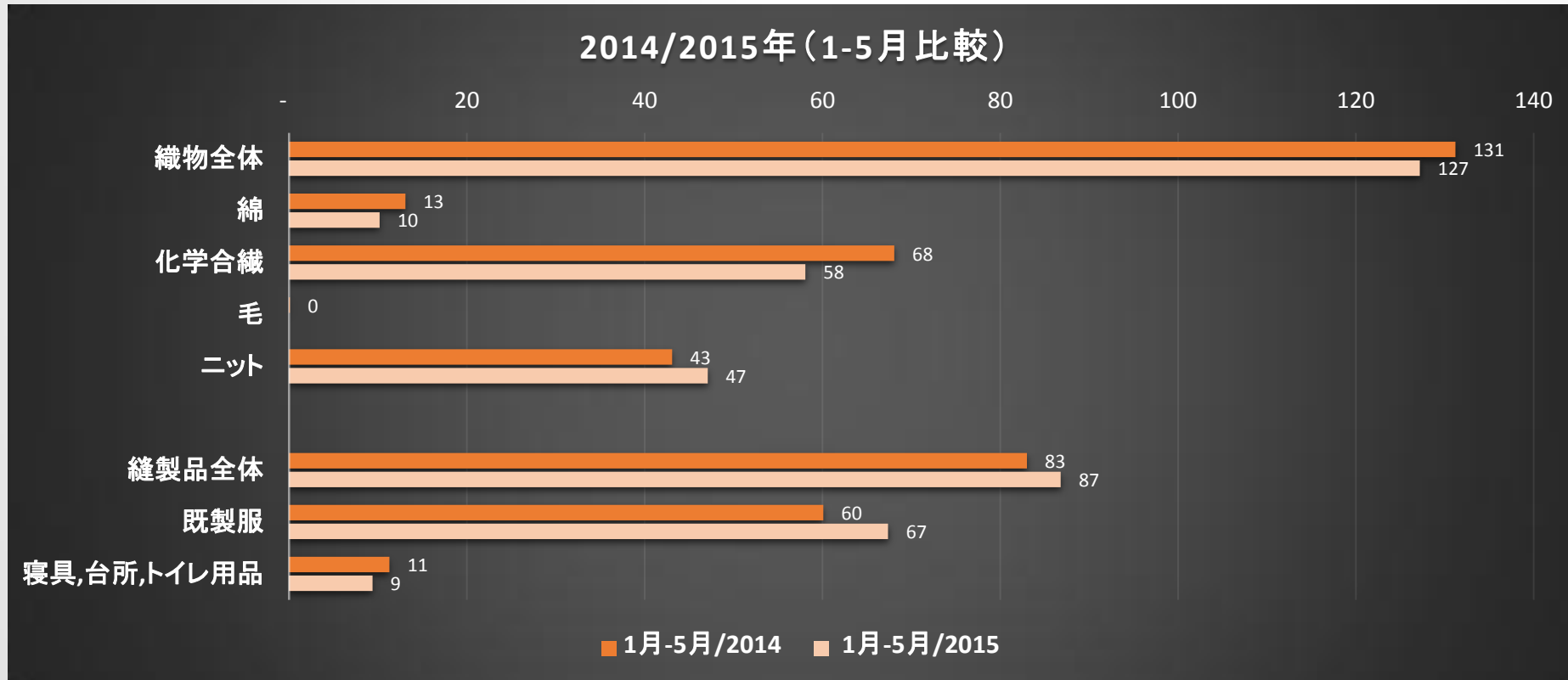
（単位：1000ト）



- ・ブラジルコストにより、圧倒的に輸入が多くなっている。
- ・レアル安と国内市況低迷による輸入減により、輸出入収支は前年比で改善。

輸入動向（織物全体、縫製品）

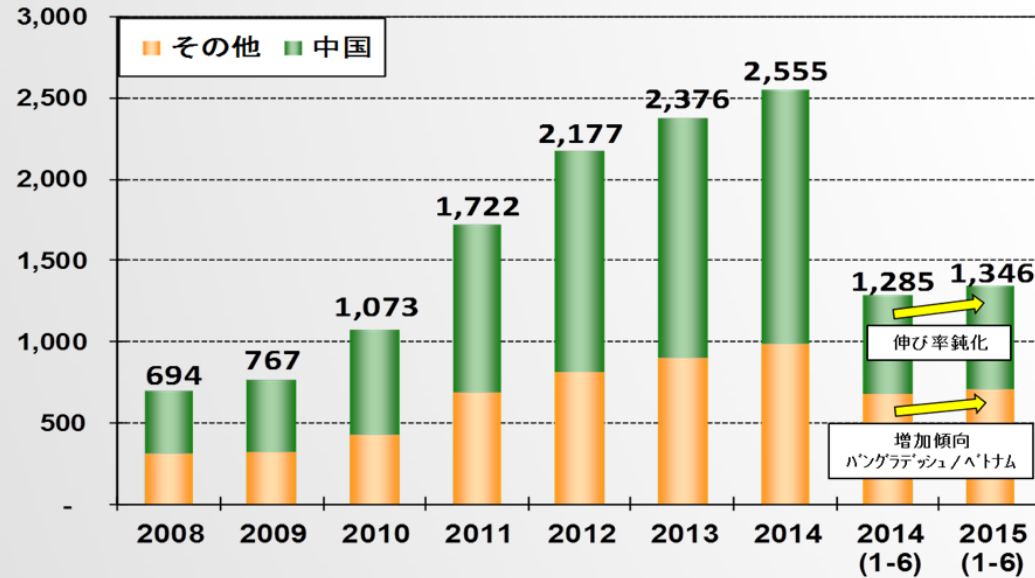
（ABIT資料 単位：1000トン）



- ・生地輸入：為替が1年前から40%、今年だけでも20%上昇し、輸入量は昨年比で3%のマイナス。
- ・製品輸入：リアル安でも輸入量は減らず、小売店の海外製品依存度は上昇。

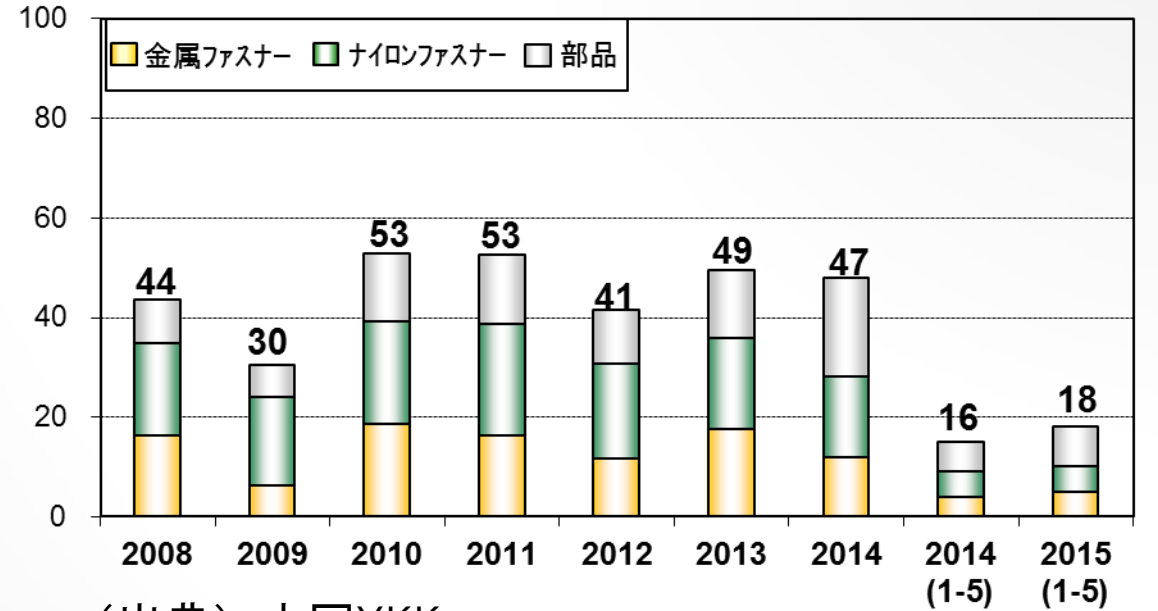
輸入動向（衣料輸入相手国別、中国ファスナー）

衣料輸入実績（金額(FOB)：百万ドル）



(出典) Alice Web

中国ファスナー輸入実績（金額(FOB)：百万ドル）



(出典) 中国YKK

- ・衣料輸入先：中国が60%強、 Bangladesh（8%）、インド（5%）等。
中国からの輸入が鈍化。縫製の中国からアジア他国へのシフトが加速。
- ・ファスナー輸入：中国からのファスナー輸入は実質的には前年比横ばい。

市況（アパレル・小売）

アパレル

- 上半期の国内衣料生産は昨年比18%減少

ジーンズ

- 製品在庫の高止まりで、生産調整を実施

婦人服

- 製品輸入増加と販売不振で生産を抑制

靴

- 小売低迷と輸出減少で国内生産が低迷

小売全体

- GDPの2/3を占める家計消費が2003年以来初めてマイナス（▲0.9%）

目次

2015年上期の回顧

- 原綿
- 綿糸
- 合繊
- 輸出入
- アパレル・小売

下期の展望

- 世界の原綿需給
- レアル安の影響
- 市況
- まとめ

サブテーマ

- 課題
- 提言

下期の展望

世界の原綿需給

- 世界的にバランスは緩んでいるが、中国・インドの抑制政策により国際相場に大きな変動は無さそう。

レアル安の影響

- 原綿相場の上昇を懸念⇔製品輸入の歯止めに期待。
- 綿糸・織物の輸出入は、大きな変化無し。

市況

- 景気回復の材料が無く、更に厳しい局面を予想。

まとめ

- 市況自体の急回復が望めない中、レアル安による輸入の歯止めと国産品の需要改善に期待。

目次

2015年上期の回顧

- 原綿
- 綿糸
- 合繊
- 輸出入
- アパレル・小売

下期の展望

- 世界の原綿需給
- レアル安の影響
- 市況
- まとめ

サブテーマ

- 課題
- 提言

課題（どう立ち向かうか？）



中長期的なブラジル経済のあり方を想定して長期の目線で戦略を策定・実行する。



同業他社・他業種とも連携して、用途開発・市場開拓を優先する。



高付加価値製品・独自製品へのシフトによる価格競争からの脱却。



日本的な良さ（きめ細かさ、誠実さ）は継続して、市場・顧客の信頼を勝ち取る。

ブラジル政府への提言



徹底した経済政策の推進

- 財政政策の推進によるブラジル経済への信用の回復



汚職の追放

- 国際社会の信用回復
- 国民が誇りを持てる国に



ブラジルコストの改善

- 複雑な税制の整理。撤廃や減税
- 労働法の見直し、インフラの改善



繊維産業の重要性の再認識を

- 自国で原綿を生産し、かつ伸張する大量消費市場を有する恵まれた国
- 160万人が従事している産業がコスト高と輸入で疲弊

Muito Obrigado
ありがとうございました。

繊維部会